

### 最高だった交歓会

大塚中 当田亜里沙

私は、このスタディツアーの中で交歓会が一番心に残りました。私の班は「ラジオ体操」をやりました。「みんな私をまねしてラジオ体操をしてくれるかな・・・」ととても心配していたけど、みんな楽しそうにやってくれたので良かったです。

最後に派遣生全員で踊った「よさこい」も大成功して、とてもうれしかったです。この最高の交歓会は、一生の思い出になりました。

### もったいない

西浦中 岡田 健佑

オーストラリアの人々は、あいさつをすると必ず返してくれました。僕たちも学びたいと思いました。しかし、日本の素晴らしさを感じることもできませんでした。それは、「もったいない」の心です。レストランに行ったときに、僕たち日本からの派遣生は、何も残さないように努力していましたが、オーストラリア人は平気で野菜を残していました。「もったいない」を知らないなんて、もったいない。

## スタディツアー



### 異なる文化

西浦中 小笠原葵衣

「ランチ用のお弁当にポテトチップス1袋!?」「デザートのにんごは丸ごと1個!?」「1人1台のパソコンで授業!」と驚きの連続だったスタディツアー。逆に彼らが日本に来たならば、私たちの日常生活も彼らにとっては驚きの連続になるだろうと考えさせられました。

私は、違う習慣や文化、考え方を受け入れ、お互いが歩み寄る大切さをこのスタディツアーで学ぶことができました。

### 温かいつながり

形原中 尾崎 望

このスタディツアーで僕は勇気を出してコミュニケーションをとることの大切さを強く感じました。

ホームステイ先で、僕は最初とても緊張していました。しかし、ホストファミリーの方は、僕の英語をととても熱心に聞いてくれ、話す時も分かりやすいようにゆっくり話してくれました。

オーストラリアの自然や文化だけでなく、そんな人々の親切さも同時に感じた、貴重な数日間でした。

### 目は口ほどに物を言う

中部中 大森 翔太

出発前は、言葉の通じない相手と寝食を共にすることは、想像もつかないことでした。しかし、僕はホストファミリーの思いが相手の表情でわかりました。「目は口ほどに物を言う」という言葉を肌で実感しました。

中2程度の英会話でしたが、しっかりとコミュニケーションをとることができ、たいへん良い経験ができました。この経験を生かし、今後も積極的に交流をしていこうと思います。

### 人と人をつなぐもの

形原中 加藤 るん

私は人と人をつないでいるのは、言葉ではなく心なのだと学びました。

英語だけで暮らした5日間のホームステイ。英語でうまく言えないこともありましたが、目をしっかりみて、ジェスチャーも使って必死に話せば、思いは伝わるものだと分かりました。

多くのことを学び、体験できたこのツアーは、私の一生の宝物です。これからも心をつないで、人との交流の輪を広げていきたいと思っています。

### 積極的になること

中部中 小澤 祐奈

私がこのスタディツアーを通して強く思ったことは、積極的になることです。積極的に話しかければ会話はずみ、お互いに気持ちも理解できます。自分の英語力はまだまだ海外に通用するものではありませんが、習った英語をもとに、身振り手振りを加え、通じ合うことができました。

オーストラリアに行って学んだことを、これからの生活に生かし、「積極的に」を忘れずに過ごしたいです。